

## 諏訪之瀬島

### 概 況

爆発的噴火が3日に2回発生するなど、火山活動はやや活発な状態で経過しました。

### 噴火活動の状況

爆発的噴火は3日に2回発生しました(図3)。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、1日と4～8日に火山灰を含む噴煙と3日夜に爆発音が確認されました。

### 噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量で、噴煙高度の最高は8日の火口上400mでした(図2、図3)。

### 地震・微動活動の状況

1月22日から2月26日まで機器の故障のため地震計による観測を欠測しました。

2月26日11時から29日24時までの地震・微動の発生回数は、A型地震は1回(1月：9回)、B型地震は1回(1月：83回)、火山性微動は1回(1月：31回)でした(図2～4)。

### 上空からの観測の状況

16日に海上自衛隊鹿屋航空基地救難飛行隊の協力を得て、上空からの観測を実施しました。御岳火口の噴煙は白色・ごく少量で、高さは火口上約200mで直上に上がっていました(図5)。

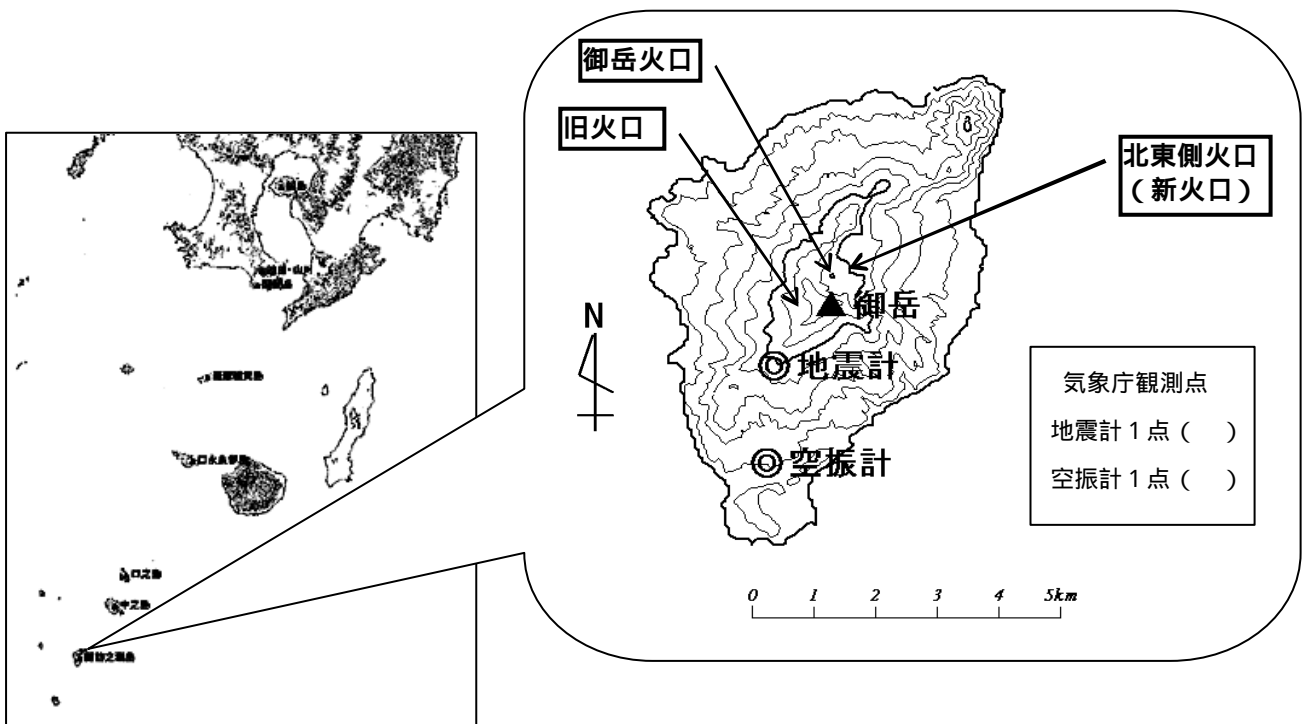


図1 観測点位置図

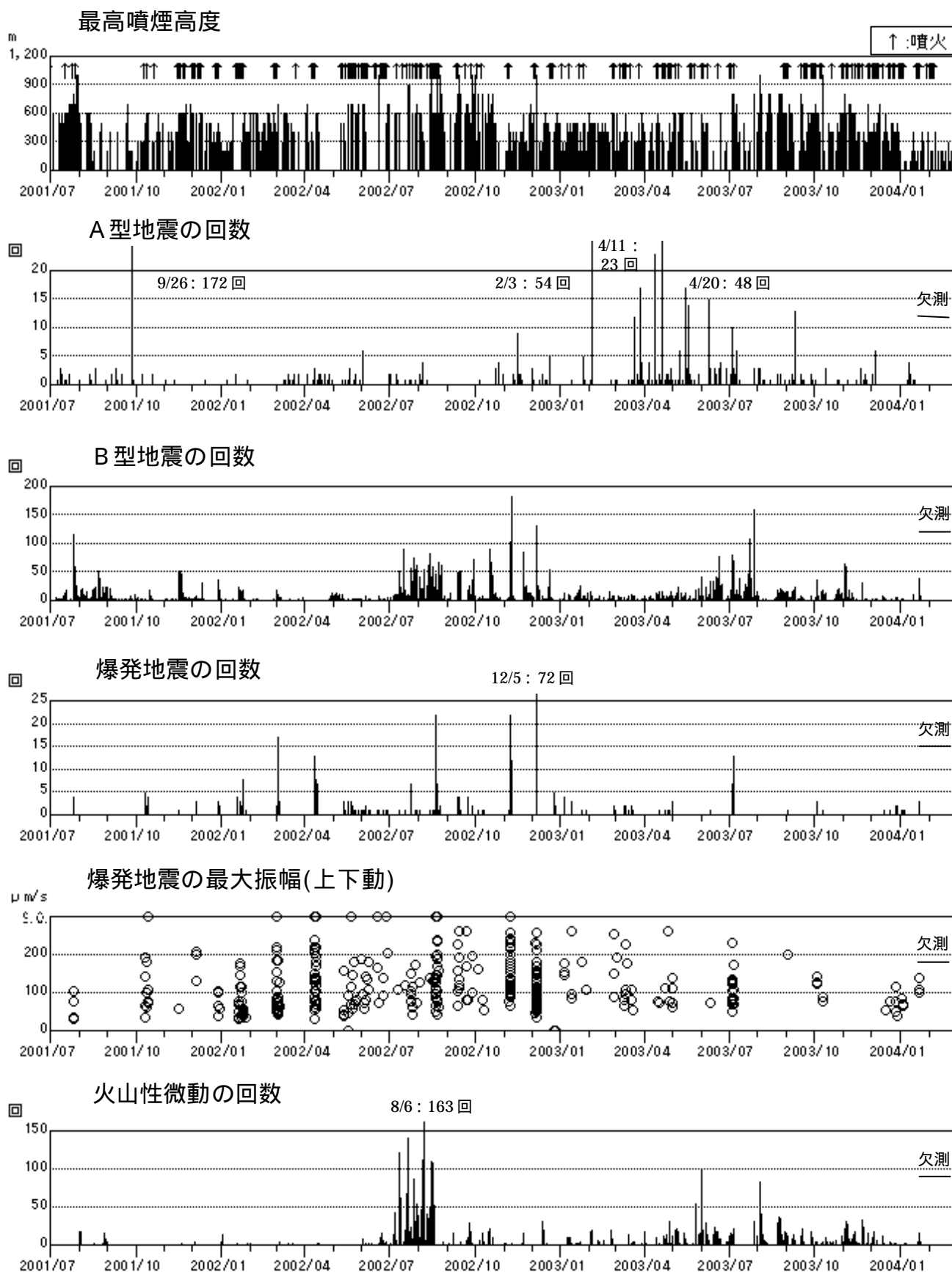


図2 火山活動経過図(2001年7月～2004年2月)

2004年1月22日から2月26日まで地震計データ伝送機器故障のため欠測。

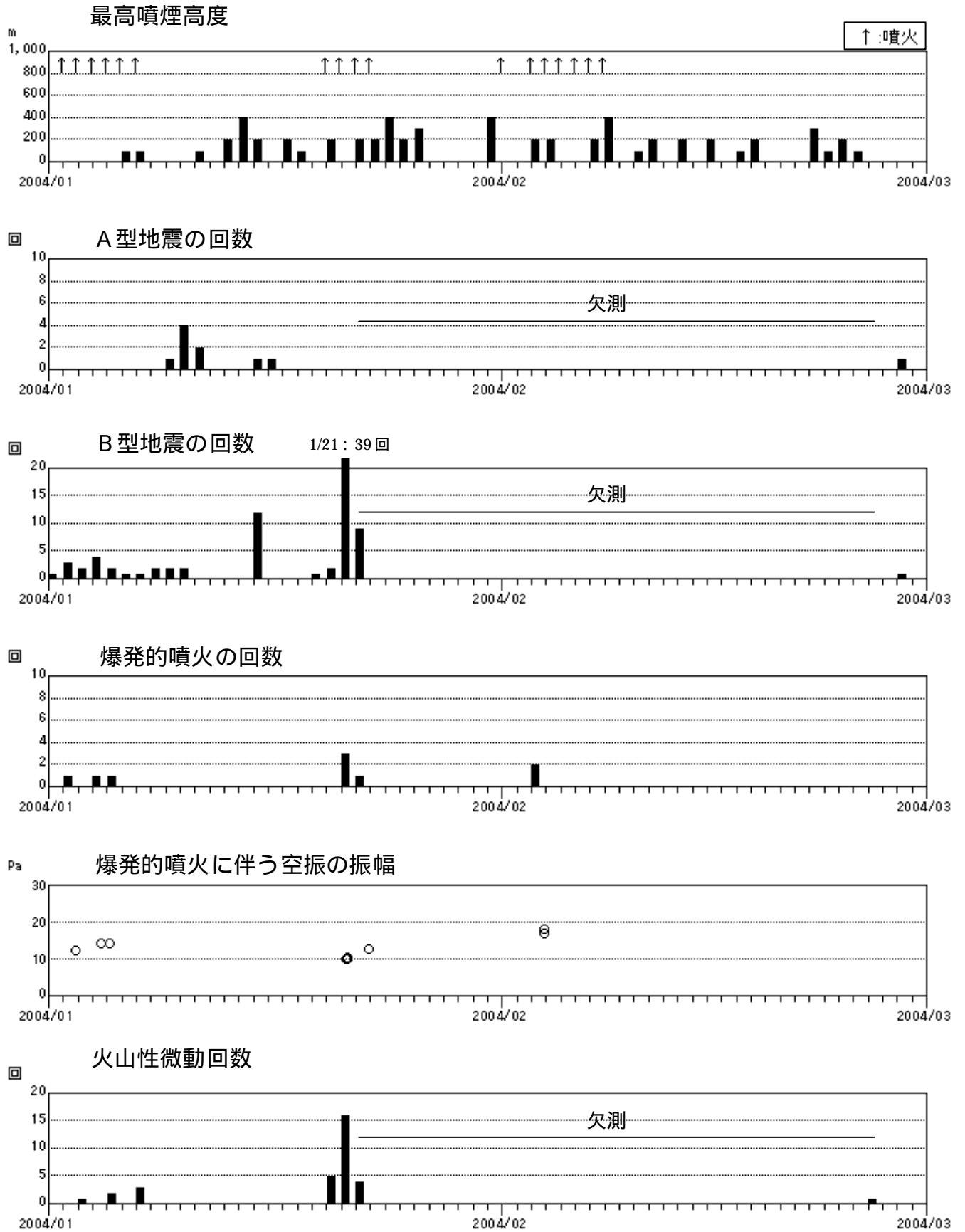


図 3 火山活動経過図(2004 年 1 月 1 日～ 2 月 29 日)

2004 年 1 月 22 日から 2 月 26 日まで地震計データ伝送機器故障のため欠測。

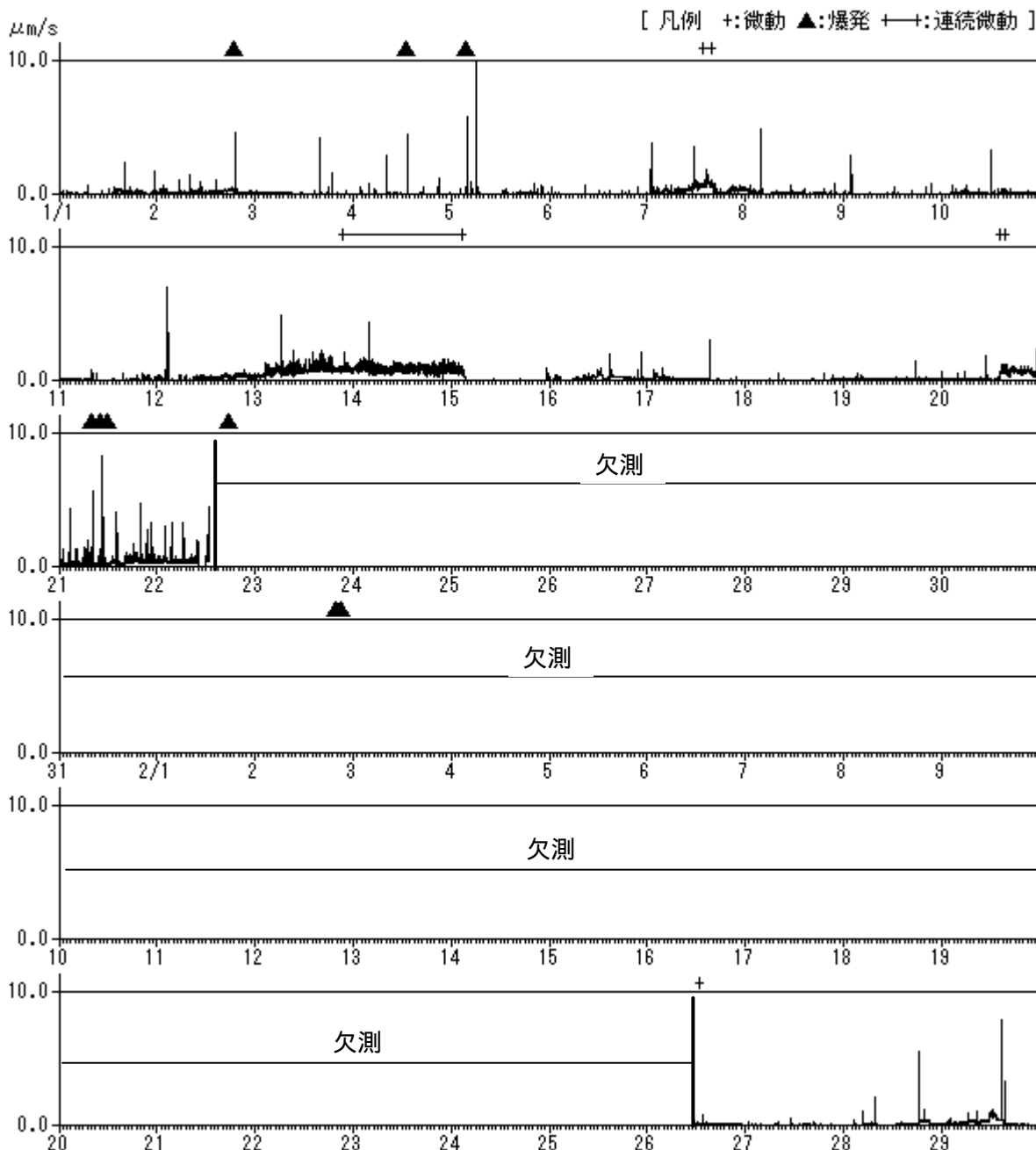


図4 地震計(上下動)の1分間平均振幅の変化(2004年1月1日～2月29日)  
2004年1月22日から2月26日まで地震計データ伝送機器故障のため欠測。

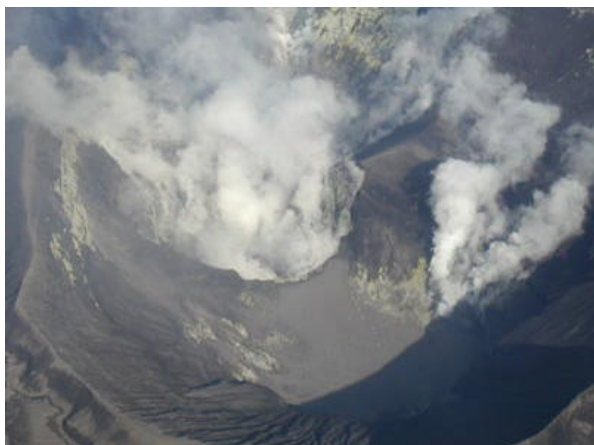


図5 上空から見た御岳火口  
(2004年2月16日)  
2000年12月にできた北東側の火口からも依然として勢いよく白色の噴煙を上げていた。